

～兵庫から移住して来て早3年～

2022 年 4 月に会津美里町へ来て、もうすぐで 3 年が経とうとしています。今まで、私が住んでいた環境とは大きく違い、毎日が初めての繰り返し。新鮮な日々を過ごしてきました。私の主なミッションである鳥獣対策をはじめ、御田植祭やあやめ祭り、大俵引きなど、町の伝統的な祭りにも積極的に参加させていただきました。アルバイトではきゅうり農家さんや米農家さんの元で農業に触れ、早朝の作業や真夏の草刈りなど、農業の大変さと同時に、その魅力も深く感じることができました。また、地域のイベントに参加するだけでなく、私自身も伊佐須美神社や高田の商店街でコスプレイベントを企画・開催し、様々な挑戦をさせていただきました。どれもこれも、私にとっては一生忘れられない貴重な体験です。これまで支えてくださったすべての方々に感謝の気持ちでいっぱいです。本当にありがとうございました。そして、これからもよろしくお願いします。



今月の協力隊

鳥獣対策専門員 岩尾 一樹

出身地：兵庫県尼崎市

出身校：大阪 ECO 動物海洋専門学校

野生動物保護専攻



協力隊活動報告会

2025 年 3 月 8 日(土)

開場：9 時 30 分～ 12 時 30 分

各隊員の発表

10 時 15 分～ 12 時 30 分

場所：じげんホール

～卒隊後の暮らし～

ここからは 4 月以降の予定の話ですが、卒隊後は会津美里町に定住し、協力隊の 3 年間で培ってきた経験やスキルを生かして起業します。この町に残って色々やりたい事はたくさんあるのですが、今回は 2 つ紹介させていただきます！



①鳥獣対策と素材利活用

協力隊期間中、今まで捨てられていた鳥獣の素材の活用を目指していましたが、卒隊後は鳥獣の素材でアクセサリや小物を作り販売していこうと思っています。

また、今まで山のどこに獣がいるか不明でしたが、赤外線カメラ搭載のドローンで上空から個体や群れを特定し、捕獲率の向上を目指したいと考えています。国家資格の二等無人航空機操縦士も取得したので、後はドローンを購入するだけです。でもこれが 150 万円位して高い……。だけど、今年中には購入出来るように計画しています。少しでも鳥獣被害が減るように頑張ります！



← 協力隊のイベントで展示しました。



← 鍋で煮込み鹿の頭骨を作りました。

②ドローンで農薬散布代行

会津美里町に来て、初めて農業の大変さを実感し、少しでも役立てる方法を考えました。元々は鳥獣対策のためにドローン資格を取得しましたが、それを活かしてドローンによる農薬散布代行を始めようと思いました。除草剤や殺虫剤、肥料の散布だけでなく、水稻の直播やそばの種まきなど、ドローンで対応できるものは何でも散布します。最新の技術を駆使して、効率的に作業を進め、農家の方々にとって負担を軽減出来るようにと考えています。料金は会津美里町農業委員会の農作業賃金を参考に行います。「ドローンは便利と聞けけれど、よくわからないし不安だ」という声をよく聞くので、まずはその便利さを体験してもらいたいと考えています。そこで、「Iha 分を無料体験」して貰えるように考えており、詳細は 4 月以降にチラシなどでお知らせ予定です。ぜひ一緒に町の農業を盛り上げていきましょう！